

名岐道路の早期事業化に関する  
要 望 書



名岐道路整備促進期成同盟会  
名岐道路整備促進期成協議会  
名古屋商工会議所  
一般社団法人中部経済連合会  
公益社団法人日本青年会議所



## 名岐道路の早期事業化に関する要望

尾張地域、岐阜地域には、航空宇宙産業などの先端ものづくり産業や伝統的な地場産業が集積し、地域の発展に大きく寄与しております。

さらに、この中部経済圏は、2027年のリニア中央新幹線開業により、新しい時代を開く中京大都市圏として一層の発展が求められています。

一方、日本の大動脈である名神高速道路を始め、東海北陸自動車道、国道22号等で発生する慢性的な渋滞が日本経済に与える損失は大きく、**効率的な物流ネットワークの構築が喫緊の課題**となっております。

人口減少時代を迎え、日本経済の持続的な成長を実現するには、道路ネットワークを構築・強化することで渋滞を解消し、**生産性の向上による国際競争力の強化**や、**リニア効果による国内外との多様な交流・連携**を図る事が重要となります。

また、東日本大震災や熊本地震など激甚化する自然災害からの脅威、南海トラフ地震への防災対策には、代替性・多重性を確保した道路ネットワークの強化による、地域を越えたサプライチェーンの構築など、**国土の強靱化**が重要な課題であります。

尾北地域の渋滞対策については「中京圏渋滞ボトルネック対策協議会 尾北地域渋滞対策検討ワーキンググループ」

が設置され、渋滞対策箇所の効果的な対策の立案・検討がすすめられているところです。

今後も引き続き、地域が一体となって、短・中期的な対策の検討をすすめてまいります。地域が抱える課題を抜本的に解決するためには、**名岐道路の早期整備が必要不可欠**であると考えます。

つきましては、次の事項について格別のご配慮を賜わりますようお願い申し上げます。

#### 記

- ・ 国際ゲートウェイと直結し、地域経済の好循環をはかり、企業進出や観光客の増加、さらには災害に対する安全・安心の地域づくりなど多くのストック効果、生産性の向上を高める、名岐道路について早期事業化に向け、道路構造や整備手法の検討を推進すること。
- ・ 名岐道路を含む中京圏の高速道路ネットワーク整備のスピードアップのため、地域のニーズも踏まえて、新たな高速道路料金制度の導入を早期に実現すること。
- ・ 真に必要な道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源の創設を検討するとともに、平成31年度道路関係予算は所要額を確保し、また、平成30年度補正予算の早期編成を図ること。

平成30年10月22日

## 名岐道路整備促進期成同盟会

会 長	一 宮 市 長	中 野 正 康
副 会 長	岐 阜 市 長	柴 橋 正 直
常任理事	各 務 原 市 長	浅 野 健 司
監 事	岐 南 町 長	松 原 秀 安
監 事	笠 松 町 長	広 江 正 明
理 事	一宮市議会議長	渡 辺 宣 之
理 事	岐阜市議会議長	信 田 朝 次
理 事	各務原市議会議長	川 瀬 勝 秀
理 事	岐南町議会議長	渡 邊 憲 司
理 事	笠松町議会議長	尾 関 俊 治

## 名岐道路整備促進期成協議会

会 長	一宮商工会議所 会 頭	豊 島 半 七
副 会 長	岐阜商工会議所 会 頭	村 瀬 幸 雄
理 事	各務原商工会議所 会 頭	柳 原 幸 一
理 事	岐南町商工会 会 長	黒 田 隆
理 事	笠松町商工会 会 長	岡 田 悠 子
理 事	柳津町商工会 会 長	廣 瀬 進
理 事	尾西商工会 会 長	木 村 孚 男
理 事	木曾川商工会 会 長	五 藤 政 尋

名古屋商工会議所 会頭 山本 亜土

一般社団法人  
中部経済連合会 会長 豊田 鐵郎

公益社団法人  
日本青年会議所 会長 細野 勝雅  
東海地区協議会

# 地域高規格道路 名岐道路の事業推進

～名古屋圏域と岐阜圏域をつなぎ、都市間連携、

## 名岐道路の整備（ストック効果）

### 高速道路ネットワークの整備・強靱な国土の形成

代替性・多重性の確保、信頼性の高い道路ネットワークが整備され、強靱な国土形成が図られ、生産・物流機能や空港、港湾等の運輸・交流機能を強化します。

### ものづくりの躍進（航空宇宙産業等）

### 広域交通・物流の効率化、サプライチェーンの確保

### 国際競争力アップ、空港・港湾のゲートウェイ化

### リニアインパクトの活用

リニア中央新幹線の経済波及効果を中部圏に拡大し、産業・観光など日本経済をけん引します。

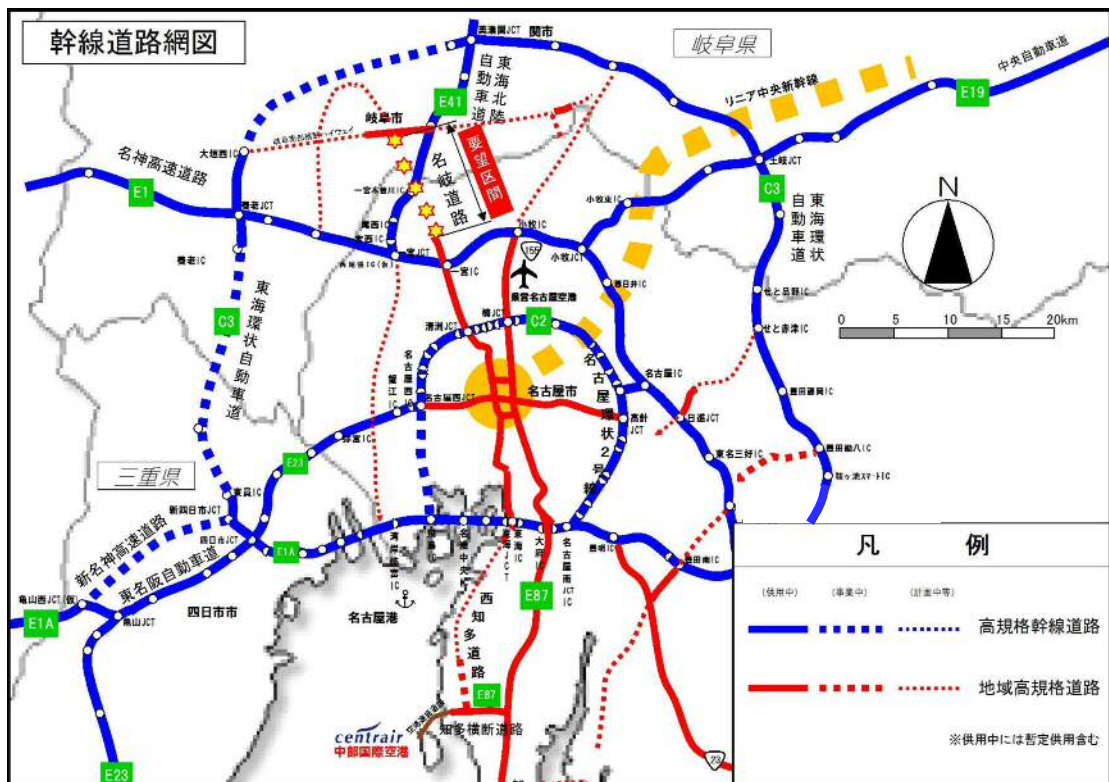
### 中京大都市圏の実現

### インバウンドの増加、昇龍道プロジェクト支援による 観光立国の実現

### 名古屋～岐阜間の交流の活性化

地域の大動脈である国道22号の渋滞を解消することで、名古屋と岐阜の交流・経済の活性化を図ります。

### 輸送効率化、時間・エネルギーロスの解消





# 地域経済に好循環をもたらす地域期待の道路～

## 地域高規格道路 名岐道路



# ストック効果 (その1)

## 東海北陸自動車道全線開通10周年

地域の産業・経済・観光に多大な効果を生み続ける東海北陸自動車道との相乗効果

白鳥IC～飛騨清見IC 4車線化(2018年度完成予定)

リニア中央新幹線(2027年開業予定)

「昇龍道プロジェクト」によるインバウンド需要の推進

新たな需要への対応には、  
名古屋駅方面からの  
アクセス性の向上が鍵

### →名岐道路の整備

名古屋駅から岐阜方面への定時性・速達性向上！

## 東海北陸自動車道 全線開通10周年企画

NEXCO中日本「もっと、つながる。キャンペーン」

- ・7/21(土)、サービスエリアで特産品販売会などを実施
- ・沿線の写真撮影やスタンプラリーでプレゼントが当たる企画など

（キャンペーンポスター  
NEXCO中日本HPより）



## 東海北陸自動車道 全線開通による効果

- ・10年間の経済波及効果は3.7兆円
- ・高山市への観光客数が1.4倍に増加
- ・訪日外国人観光客が  
高山市で3倍、白川村で13倍に増加



(参考) 東海北陸自動車道建設促進同盟会  
全線開通10周年パンフレット  
※事業中のインター・ジャンクション名は仮称

## ストック効果（その2）

### 花き輸出の拡大の必要性

#### 平成28年5月「農林水産業の輸出力強化戦略」(農林水産省)

日本産花きならではの魅力を発信し、輸出を強化することが目標。

→輸出額は現在、平成18年度の約5.5倍！



### 名岐道路の整備

⇒花きの産地と卸売市場のアクセス向上 ⇒日本の花きを世界に広げる！

#### ■花き輸出額の推移(全国)



#### ■「農林水産業の輸出力強化戦略」

日本産花きは、品種が豊富であることや品質面において海外産より優れている。

→輸出拡大に向けた取り組みを開始

#### 現状の課題

- ・海外で勝負できる品目を戦略的に売り込む必要
- ・品質を維持するための輸送条件の整備

#### ■愛知県・岐阜県は全国有数の花きの拠点

全国における「花き」出荷量ランキング

切り花類	出荷量		鉢ものの類	出荷量			
	[千本]	[%]		[千鉢]	[%]		
1	愛知県	611,500	16	1	愛知県	51,900	23
2	沖縄県	323,300	9	2	埼玉県	25,400	11
3	福岡県	201,800	6	3	岐阜県	17,900	8
4	静岡県	200,500	5	4	静岡県	14,400	6
5	千葉県	188,400	5	5	新潟県	10,300	5

※平成28年花き生産出荷統計

#### 地域の花きの輸出経路 - ミニバラの例



#### ■愛知県・岐阜県の振興計画

「愛知花き振興計画」

「清流の国ぎふ花き振興計画」

- ・人口減少による国内需要の縮小
- ・意欲ある担い手の確保の必要



→花き輸出の事業拡大を狙う

花きの品質を維持したままの輸送が必要

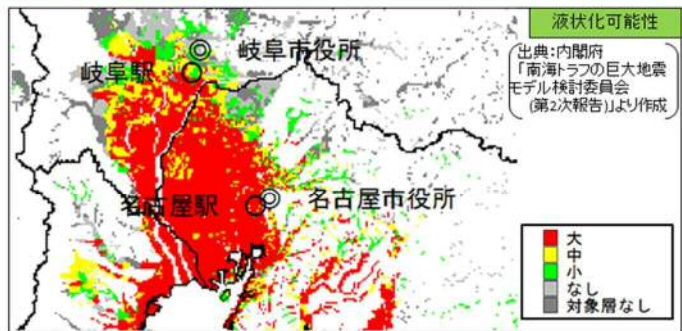
#### 名岐道路の整備

花きの産地から卸売市場への、  
定時性・速達性を確保できる。

# ストック効果 (その3)

南海トラフ地震に備え、名古屋と岐阜圏域をつなぐ命の道の確保

- ・強固な地盤を有し、津波の影響がない岐阜  
⇒ 広域連携・支援体制の基地：名古屋のバックアップ！
- ・名岐道路の全線開通 ⇒ 道路ネットワークの強化！  
緊急輸送路として代替性・多重性を確保  
サプライチェーンの構築



岐阜圏域の強み

- 震度6強以上の揺れに見舞われる確率  
→ 名古屋市内と比較して低い。
- 液状化の影響  
→ 名古屋市内と比較して小さい。
- 津波による浸水被害  
→ 内陸部であるため、影響なし。

## 災害時の緊急輸送路の確保

名岐道路を岐南インター交差点まで整備することで、新たな道路ネットワークを形成し、緊急輸送路を確保

大規模災害発生！

岐阜圏域から名古屋への円滑かつ確実な物資輸送や救急活動の支援が可能

